

環境新聞

令和3年11月発行
環境・美化ボランティア委員会

今年度から美馬中学校では新学校版環境 ISO の認定を目指し、環境に優しい取り組みをしています。豊かな自然や限られた資源を守るためにも、学校と地域・家庭が連携し、私たちの地域の環境を守ることが重要になります。夏休み中に、各家庭で行っている環境に優しい取り組みやこれからすすめたらいと思われる実現可能なアイデアを考えました。環境・美化ボランティア委員会で集計し、結果をまとめました。ぜひ読んでいただき、学校や家庭で実践していただければと思います。

 <p>off</p> <p>節電・節水</p>  <p>節水中</p> <p>STOP 節水に ご協力下さい</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・外が明るい時や使っていない部屋の電気を消す。みんなでなるべく同じ部屋を使う。電球を LED にする。冷蔵庫を開ける回数を減らす。 ・エアコンの設定温度を高くする。風がある時は窓を開けてエアコンをつけない。うちわを使う。庭に打ち水をする。窓によしずをする。 ・使っていない電化製品はコンセントのプラグをぬく。省エネ商品を使う。 ・こまめに水を止め、出しっぱなしにしない（歯磨き、食器洗い、シャワーの時など）。節水タイプのシャワーヘッドにする。食器をまとめて洗う。風呂の残り湯を洗濯時に使用する。
<p>ゴミの分別</p>  <p>資源 ゴミ</p> <p>燃える ゴミ</p> <p>燃えない ゴミ</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・プラスチックごみ、紙のゴミに分別する。ゴミ箱を種類別に分ける。 ・ペットボトルキャップとラベルをはがして分別する。 ・資源ゴミ（新聞・雑誌、紙パック、食品トレー、アルミ缶、ペットボトル、瓶、乾電池等）の分別をする。ゴミをなるべく詰めて袋に入れる。
<p>リサイクル 活動</p> 	<ul style="list-style-type: none"> ・リサイクルできそうな物を保管しておいてリサイクルショップやオークション、フリマアプリなどで再利用する。 ・紙パック、食品トレー、アルミ缶、ペットボトル、瓶、等をリサイクルする。（エコステーション等）乾電池、プリンターのカートリッジは電気店に行って引き取ってもらう。 ・米のとぎ汁は植物に与える。果物、野菜の皮を肥料として使う。 ・コーヒーの豆のかすを乾かせて消臭剤に使う。 ・古着はぞうきん、カバンや人形などにする。 ・プリントの裏をメモとして再利用する。 ・繰り返し使える詰め替えのものなどを使う。再利用できるものは何回か使用する。 ・パソコンなどの電化製品を正しく処分する。
<p>その他</p> 	<ul style="list-style-type: none"> ・ゴミ拾いや除草作業に積極的に取り組む。ポイ捨てをしない。 ・ティッシュの使いすぎに気をつける。 ・買い物に行く前にリストを作り、必要な物だけ買う。エコバックを持って行く。 ・観葉植物を置く。